

第 5 学年 道徳科指導展開例

1 主題名 気持ちの良い学級集団を目指して

2 内容項目 C－規則の尊重

3 教材名 お客様

4 ねらい（視点）

「きまり」を守らない親子を見て、気持ちがモヤモヤしている女の子の思いを考えることを通して、「きまり」は何のためにあるのかを考え、「きまり」を進んで守ろうとする意欲を高める。

5 本時の展開

	発問と児童生徒の活動	評価・留意点
導入	<p>・「権利」と「義務」という言葉の意味を知っていますか。</p> <p><b>権利</b>→してもよいこと。できること。 <b>義務</b>→しなくてはいけないこと。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>きまりは、何のためにあるのだろう。</p> </div> <p>・教師の範読を聞き、あらすじを確認する。</p> <p><b>「お客様、かた車はおやめください。」と、係の人が注意をした。</b>      <b>「わたしたちはお金をはらって入場しているんです。お客様なんですよ。」</b>      <b>わたしは気持ちが晴れないまま、その会場を後にした。</b></p>	<p>・本時まで朝読書の時間などで本文を読んでおくことで、子どもが内容を理解しやすくする。</p> <p>・あらすじを確認し、「わたし」もショーを楽しみにしていたことや、他の人にも大人気のショーということを押さえることで、自分のことしか考えていない他の客との比較をしやすくする。</p>
展開	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ショーが終わった後、女の子はどんなことを考えていたのかな。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; margin-bottom: 5px;">お客に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どうしてきまりを守らないのだろう。</li> <li>・自分のことしか考えていないんだな。</li> <li>・周りの人が迷惑するのが分からないのかな。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; margin-bottom: 5px;">周りの人に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なんで止めないのだろう。</li> <li>・どうして注意してあげないのだろう。</li> <li>・みんな自分勝手なことを言うなあ。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; margin-bottom: 5px;">係りの人に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文句を言う人がいると大変なんだろうな。</li> <li>・正しいことを言っているだけなのに。</li> <li>・係の人は当然のことをしているだけ。</li> </ul> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>きまりは、何のためにあるのでしょうか。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; margin-bottom: 5px;">教材を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが気持ちよく過ごすため。</li> <li>・きまりを守ることでみんなが気持ちよく過ごすことができる。</li> <li>・自分の権利だけを主張してはいけない。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; margin-bottom: 5px;">自分たちだったら</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで決めたルールは守らなくちゃいけない。</li> <li>・今まで廊下を走ってしまったことがあるけど、これから決まりを守ろうと思う。</li> <li>・決まりを守っていない人がいたら、教えてあげたい。</li> </ul> </div>	<p>・「わたし」の思いをいくつかに分けて板書することで、多様な意見を出しやすくしたり、自信をもって表現したりできるようにする。</p> <p>・導入の際のテーマを想起させることで、子どもが道徳的価値に立ち返ることができるようにする。</p>

終末	<p style="text-align: center;"><b>自分の権利だけを主張するのではなく、 みんなのことを考えて「きまり」を守ることが大切。</b></p> <p>・振り返りシートを記入する。</p>	<p>・教材を通して考えたことだけでなく、「自分」だったらどう考えるかを聞くことで、自分の生活を振り返ることができるようにする。</p>
----	---	--

## 6 評価

- ・「きまり」は何のためにあるのかを、自分ごととして考えることができている。